

「GAMER ゲーマー」 ★★★

2010 (平成22) 年10月18日

鑑賞<東宝試写室>

監督・脚本：ネヴェルダイン、テイラー

ケーブル、ジョン・ティルマン (囚人) / ジェラルド・バトラー

ケン・キャッスル (天才クリエイター) / マイケル・C・ホール

アンジー (ケーブルの妻) / アンバー・ヴァレッタ

サイモン (天才プレイヤー、17歳の高校生) / ローガン・ラーマン

トレース / アリソン・ローマン

ハックマン / テリー・クルーズ

フリーク (囚人) / ジョン・レグイザモ

サンドラ (女性戦士) / ゴーイ・ベル

ヒューマンズ・ブラザー / クリス・“リュダクリス”・ブリッジス

ジーナ・パーカー・スミス (TVの司会者) / キーラ・セジウィック

2009年・アメリカ映画・95分

配給 / ショウゲート

◆ 私はかつて青年弁護士時代に、かの懐かしい「インベーダーゲーム」に熱中したことがあるが、その後大ブームとなったテレビゲームの類は一切触ったことがない。

◆ 本作が描く近未来は2034年。その時代、世の中の人々は「脳を操られた囚人による究極のバトル」ゲームに熱中していた。それはある天才クリエイターが開発したオンライン・ゲーム「スレイヤーズ」。そこでは、脳細胞手術を受けた生身の人間がプレイヤーによって遠隔操作され、死闘をくり広げるらしい。なるほど、なるほど。それくらいのことにはわかるが、スクリーン上で展開される激しいアクションはホンモノ？それともテレビゲーム？

◆ 本作の主演は『300 スリーハンドレッド』(07年)でレオニダス王役を演じたジェラルド・バトラー演ずるケーブル。『300 スリーハンドレッド』の時の武器は剣だったが、今回は銃。第一級殺人罪によって終身刑とされていたケーブルは、「スレイヤーズ」ゲームの中で現在28連勝中だ。30連勝になれば釈放されるらしい。ケーブルを操作するのは17歳の天才少年・サイモン (ローガン・ラーマン) だが、ケーブルの前には次々と強敵が・・・。

◆ 上映時間は95分だが、目まぐるしい銃撃戦と肉弾戦の連続についていくのは大変。ゲームの大好きな人は「こういう映画必見！」となるはずだが、動体視力の衰えた61歳の私には正直なところついていくのがしんどい。しかして、鑑賞後の感想は「ああ、疲れた・・・」のひと言。

2010 (平